展覧会に登場する浮世絵師

喜多川歌麿
1753?～1806
美人画の第一人者。
栃木と関わりがある。

二代歌川豊国
1802～1835
役者絵・美人画が得意。

歌川豊国
1769～1825
役者絵・美人画が得意。
弟子がたくさんいる。

小林清親
1847～1915
風景画に光と影を表現した。

二代歌川国貞
（四代歌川豊国）
1823～1880
役者絵・美人画が得意。

三代歌川国貞
1848～1920
明治の風俗を描く。

歌川国貞
（三代歌川豊国）
1786～1864
役者絵・美人画が得意。
たくさん作品を残した。

豊原国周
1835～1900
役者大首絵が得意。

楊洲周延
1838～1912
風俗画が得意。

楊斎延一
1872～1944
明治の風俗を描く。

二代歌川国輝
1830～1874
明治の風俗を描く。

歌川国利
1847～1899
明治の風俗を描く。

小林幾英
生没年不詳
明治の風俗を描く。

歌川広重
1797～1858
名所絵の大成者。

二代歌川広重
1826～1869
名所絵が得意。

三代歌川広重
1842～1894
明治の風俗を描く。

東洲勝月
生没年不詳
明治の風俗を描く。

展覧会で次の人たちを見つけてみましょう。
どの作品に描かれているかな？
何をしているところかな？

展覧会で気になる作品を探してみましょう。

作品名
作者

なぜこの作品を選びましたか？